



「CLUB CEO」放送情報

【111 回放送】株式会社サザビーリーグ アイシーエルカンパニー

高下泰幸 カンパニープレジデント

～母の日スペシャル～

経営者とZ世代をつなぐ未来創造番組「CLUB CEO」（interfm 毎週日曜日朝 7:00 放送 パーソナリティ：弊社代表五十嵐彰）に株式会社サザビーリーグ アイシーエルカンパニーから高下泰幸カンパニープレジデントにご出演いただきました。番組の概要は下記のとおりとなります。



※画像 1 枚目 後列左から高下社長、SMBC 畑さん、五十嵐。前列左から Z 世代ゲスト卯尾さん、西村さん

※画像 2 枚目左から五十嵐、高下社長

放送日 : 2024/5/12(日) 朝 7:00-7:55

放送局 : interfm (FM897)

出演者 : 高下泰幸さん

(株式会社サザビーリーグ アイシーエルカンパニー カンパニープレジデント)

略歴>

1973 年、京都府生まれ。東京大学卒。

ゼネコン、スポーツブランド、ヨガスタジオなどを経て、

2019 年サザビーリーグに参画。

カンペールジャパン代表を務めた後、2022 年より生活雑貨ブランド「アフタヌーンティール・リビング」を全国約 120 店舗で展開するアイシーエルカンパニー代表を務める。

Z世代 : 卯尾 彩花さん (都内女子大生 哲学科 3年生)

活動>オリンピックのハーフタイムダンサーや全日本の高校ダンス部選手権全国 4位。

将来は **vegan** コスメの開発、保育施設もありサロンやエステ、提携したカフェも近くに設け、子供を預けながらもお母さんが可愛くなり、マイノリティが生き生きできる環境を提供したい。美人百科ゴルフ部に所属し初参加のコンペで美人スイング賞を獲得。

: 西村 葵さん (ネットの大学 managara 4年生)

活動>明るく元気を取り柄。地域に密着した飲食店で仲良しな地元の人に囲まれながらアルバイトをしています。学生チームのメンバーとして 2年生はリーダー、3年生は副リーダーを務めました。

放送内容 : 日常の中に心のゆとりや情緒的価値を!

ヨーロッパに古くから伝わる、紅茶とお菓子で午後のひとときを楽しむ習慣“Afternoon Tea”。この言葉が象徴する日常の中の心のゆとりや情緒的価値を様々な生活雑貨やライフスタイル提案を通してみなさまにお届けしたい。そんな想いをこめて“Afternoon Tea LIVING”を全国約 120 店舗で展開。

女性の生活に『心の贅沢』と『心地よい刺激』をお届けする

我々のブランドのミッション。

40年前、創業者がヨーロッパを旅しているときに、収入が多いわけではない家庭においても、楽しそうに生活を過ごしているのを見て、その違いは何かと考えた時に、大切な日に普通の照明ではなくキャンドルで過ごしてみる、テーブルクロスを変えてみる、お香を焚いて香りを楽しむなど、そうしたことで日常がとても贅沢な時間になるということに気付いた。そうしたライフスタイルを日本に紹介したいというのがブランドの起源になっている。

従業員の幸せ第一主義

「従業員の幸せ第一主義」を掲げ、働き方改革やオフィスのリニューアルを実施。お客様の生活を幸せにしようと思う前に、社員も含めた自分たちが幸せを感じられていないのではないか。まず自分たちが笑顔になっていこう! ということで、これまで様々な改革を進めてきた。

人手不足はビジネスチャンス!

飲食および小売業の店舗スタッフの確保が非常に困難な時代を迎えている。

「どうやって今までの人数を確保するか」ではなく、「どうやって今までよりも少ない人数で運営していくか」を考えた組織づくりを行なっている。

ナンスカンパニープロジェクト (略称 NCP)

従業員数は本部約 100 人、全国で約 1000 人の店舗スタッフがいるが、本部で考案した情報発信が多いことに気づき、全国の店舗スタッフも含めて皆でいい会社になりたいと思った。

そこで、店舗スタッフを含めた有志メンバーで会社の向かうべき方向性として「ナイスな会社を目指す」という目的でプロジェクトを立ち上げ、

我々の目指す姿を「笑顔の似合う会社」と定義付け、
「自分が笑顔で、仲間を笑顔に、そして社会を笑顔に」を目指すことを明確化。
具体的なアクションとして、オフィスをリニューアルしてフリーアドレス化や、
ペーパーレス化を実施して、コミュニケーションが増え笑顔が大きく進化した。
さらに、フルフレックス制度、リモートワーク自由化、休日取得制度の改革などを行
い、社員が前向きな笑顔で働ける環境を整備した。

卯尾さん：従業員が幸せがあってお客様も商品・店舗を通じて幸せになれると思う
ので、私も将来そういう人になりたい

西村さん：大学はネット通信の大学で、オンライン。家にいても仕事ができる。
休日も自由に取れるのは魅力的。

高下さん：女性従業員が多いので、まだ働きたいけど、結婚・出産で働く機会が
なくなるのは会社にとっても個人にとってももったいない。
お子さんが生まれても働き続けられる環境を作るのは、
お互いにとって良いこと。

未来創造会議テーマ『こころの居心地』（Z世代→経営者）

卯尾さん：大学やイベントで忙しく、自分の心の余裕が持てないときがある。
今の高下さんが19歳、20歳に戻ったらどんなことをしたいですか？

高下さん：（やっぱり）もう一度スポーツに打ち込みたいと思う。
振り返るとそこから学んだことが多かった。9割は苦しかったが、
皆と一緒に一生懸命練習して試合に勝つために頑張って結果が出る。
勝つこともあれば負けることもあるが、一生懸命努力をした結果、
自分を知る、限界を知る、努力しないと勝てないというのを学んだの
はいい経験だった。何かに打ち込む、仲間と打ち込むというのはもう
一度やりたいと思う。

卯尾さん：インターンやヨーロッパの旅は全部自分一人で挑戦してきた。
やろうと思った時の行動力や友達は沢山いるが、同じ価値や考えを
持っている子がいないので、そうしたコミュニティに入るのは大事だと思
った。

高下さん：若い時に自分がコーチに言われた言葉がある。
アフリカのことわざで
「早く行きたければ一人で行け、遠くへ行きたければみんなで行け」と
言われたことが今でも忘れられない。チームプレーは仕事でも大事。
社会人になるとますますそれを感じる。

西村さん：心の居心地、癒しを与えるということを目的としている中で、
リモートワークの人たちに、商品を使ってどのような心の持ち方を
してほしいですか？

高下さん：環境が変わらないとマンネリ化してしまうと思う。
日本には四季があってメリハリがあるように、季節によって家の中も
香りや照明、テーブルなどの家具や雑貨を変えていくことでメリハリ
がつくのではないかな。

未来創造会議テーマ『Z世代の感謝の表し方』（経営者→Z世代）

高下さん：母の日をどう捉え、何をするのか？

そもそも母に対してどう思っているのか？を聞いてみたい。

卯尾さん：お母さんは働いているので一緒にご飯を食べる時間やコミュニケーションをとる機会が少ないが、母の日はお手紙を書きたい。

西村さん：気が合わないと思うこともあるが、愛されていると感じることもある。プレゼントも考えているが、母への愛を行動で表したい。

高下さん：若いころは母への感謝を表すのが恥ずかしいと思うが、この年齢になって、もっと言葉で表しておけばよかったと思うので、ぜひこの後お母様へ連絡をしてあげてください。

続いて『日本の誇らしい点について』（経営者→Z世代）

高下さん：今の若者は日本のどこを誇らしいと思っているのか？

卯尾さん：昨年末にヨーロッパに行ったときに、改めて日本はホスピタリティが素敵だと感じる出来事があった。ホテルでのトラブルの際の対応、お客様を最後まで守るというサービス精神が全然違う。相手の目をみて笑顔で受け答えをするというところなど、日本人は長けていると感じる。

西村さん：日本語が好きです。

日本人として日本語を話すときに奥ゆかしいものがあると思っている。例えば「月がきれいですね」という言葉には「一緒に美しいものを見たい」という意味も込められていて、そうしたところに日本語の美しさや奥深さを感じる。

高下さん：お二人のお話を聞いて共通しているのは自己よりも利他の精神、自分よりも周りの人に喜んでもらうということに長けている日本の良さをZ世代のお二人は見られている。

いろいろな悲観的なメディアや情報はあがるが、そうしたものを惑わされずに、日本のすばらしさを正しく理解して、継承して、自信をもって明るい未来を切り開いてもらいたいです。

番組を通じてZ世代の感想

卯尾さん：「早くいきたいなら一人で、遠くへ行きたいならみんなで」という言葉が本当に心にしみて涙が出ました。これから大切にすることをします。

西村さん：ちょっとしたことで生活が変わる。ディフューザーを一つ置いてみるそれだけでも心のメリハリができるというのがとても印象的だった。

高下社長にとって「理想のライフスタイルとは？」

> 「毎日笑顔で健やかに過ごしている」

- 選 曲 : 1 曲目) アンマー(かりゆし 58)※高下さん
2 曲目) A Song for Mama(BOYZ II MEN)※高下さん
3 曲目) 開幕宣言(Nobelbright)※卯尾さん
4 曲目) 人生は夢だらけ(椎名林檎)※西村さん
※名前はゲストのリクエスト曲

企業情報: 株式会社サザビーリーグ アイシーエルカンパニー (ブランド出来て 43 年)

設 立 : 2010 年

代表者 : 高下 泰幸

所在地 : 東京都渋谷区千駄ヶ谷 2-11-1

事 業 : 商業(卸売業、小売業)

資本金 : ー

社員数 : 1,024 名 (2023 年 3 月末時点)

～SMBC グループ協力～

『お金とくらしのトリセツ』

講 師 : SMBC コンシューマーファイナンス株式会社 畑瀬文哉さん

テーマ : 「働く目的」

内 容 : 「国民生活に関する世論調査」では、半数以上の人々が「お金を得るために働く」と答えている。働く目的には、収入面より、「生きがいを見つける為に働く」「社会の一員として務めを果たすために働く」「自分の才能や能力を発揮するために働く」などの自己実現や社会貢献が目的だという回答も多くあった。出産や育児を機に、正規雇用を離れてしまう方も一定数いる、**女性活躍推進法**により女性の管理職の割合、収入格差を減らすために企業や日本全体が動いている。働き方も多様化している時代なので、自分自身で働き方や働く場所を選ぶことができる。

<収録の様子>



※1 枚目 左から Z 世代ゲスト卯尾さん、西村さん。2 枚目 左から高下社長、Z 世代ゲスト西村さん、卯尾さん、五十嵐。



※1 枚目 Z世代ゲストの質問に答える高下社長。2 枚目 高下社長から Z 世代へ「Afternoon Tea LIVING」の商品をプレゼントされる様子（左から高下社長、Z 世代ゲスト西村さん、卯尾さん）

なお、この番組の放送に収まらなかった完全版は AuDee、Spotify でお聴きいただけます。

・ AuDee 公式ページはこちら：<https://audee.jp/program/show/100000357>

さらに Z 世代のメディアコミュニティ「Steenz」では、オリジナル動画コンテンツとして、放送とは異なる目線で、経営者と Z 世代の熱のこもった対談の様態を配信していきます。

・ Steenz 公式ページはこちら：<https://steenz.jp/>

■Steenz（スティーンズ）とは？ (<https://steenz.jp/>)

多様性の時代を生きる 10 代がもつ「自分らしさ」にフォーカスし、その生き様を賞賛し、個性を磨き続けられる社会を実現させるためのメディア・プロジェクト。

■CLUB CEO とは？

「経営者と Z 世代をつなぐ未来創造番組」をコンセプトに、毎週日本を彩る『真の』経営者をゲストにお迎えし、経営者の人柄や事業内容に迫るだけでなく、小学館が運営する 10 代向けメディアコミュニティ『Steenz（スティーンズ）』ならびに幼児から中高生・社会人まで教育サービスを総合的に展開する株式会社ウィザスと連携し、Z 世代が持つ「価値観」や「社会課題」を経営者と一緒に考え学んでいく番組です。

<番組概要>

番組名 : 「CLUB CEO」
 放送局 : interfm (FM897)
 放送日 : 毎週日曜日 AM7:00-7:55
 進行 : ナビゲーター五十嵐彰
 (株式会社 CMerTV 代表取締役社長)

